

## 土壌の採取方法

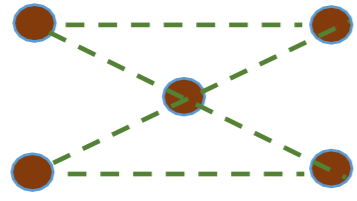
### ①用意するもの

- ・スコップ、採取用の器（紙コップなど）、ビニール袋（混合用）  
新聞紙（乾燥用）、提出用の容器（ジップロックなど）

### ②土壌採取の流れ

(1)土壌の採取場所を決める。

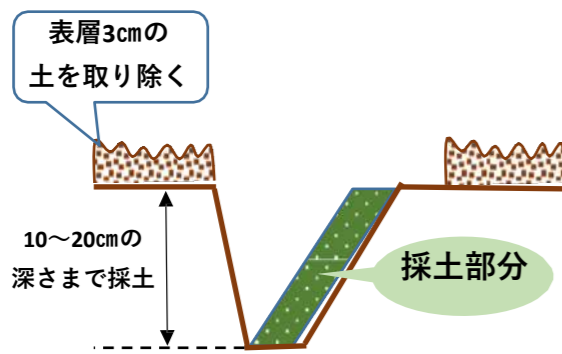
- ・1つの圃場の四隅と対角線が交わる点の計5か所から土を採取します。



(2)土壌を採取する。

5か所の採取場所それぞれで

- ・表層の土を3cmほど取り除きます。
  - ・下記『採土部分』の土を一定の厚さで採取します。
- 1か所につき約200gずつ採取します。



表層3cmの土を取り除く



採土



摺りきりにして  
各採土場所で量を揃える



(3)混合、風乾、袋詰め、情報記載

- ・混合  
5か所分の土をよく混ぜる。  
(ビニール袋等に入れてよく振り混ぜる)
- ・風乾  
新聞紙等に土を広げ、日陰で風乾させる。
- ・袋詰め  
乾いた土を容器に詰める。  
(目安：200～300g)
- ・情報記載  
容器に下記の『土壌情報』を記載。  
(申込書下部のキリトリ部分を袋に貼付)

混合



風乾



袋詰め



情報記載



### ③土壌情報

申込書の『土壌情報記載表』に下記の情報を記載します。

- ①採取した都道府県名：都道府県によって基準値が異なります。採取場所の都道府県名をご記入ください。
- ②畑の名称：圃場名や区別が可能なお名前をご記入ください。
- ③作付予定作物：作付予定作物によって基準値が異なります。次回作付しようと考えている農作物をご記入ください。
- ④栽培方法：都道府県によっては栽培方法の違いで基準値が異なる場合がございます。
  - ：ビニールハウスやガラスハウスなどの施設の場合は「ハウス」を選択してください。
  - ：屋外で自然に近い環境で栽培する場合は「露地」を選択してください。
  - ：迷った場合は「その他」を選択し、( )内に栽培方法をご記入ください。(例：雨除け栽培)
  - ：「その他」にご記入いただいた場合、栽培方法はこちらで判断させていただきます。